

大会

GOSENCUP スウィングビーチ牧之原国際女子オープンテニストーナメント2011
 一球にかける思いがコートにある
 問い合わせ 観光空港課 伊藤 ☎(53) 2523

大会概要

「GOSENCUP スウィングビーチ牧之原国際女子オープンテニストーナメント」は、日本女子選手が世界で活躍することを願って創設された、国内外のメジャー大会へ出場するための登竜門となる国際大会です。
 本大会はことしで19回目を迎え、これまでに浅越しのぶさん、吉田友佳選手、中村藍子選手、藤原里華選手、森田あゆみ選手らが出場し、世界で活躍する足がかりになっています。ことしも国内外から多くの選手が参加し、熱戦が繰り広げられます。
 自由に観戦できますので、ぜひ会場に来てください。



一球に思いを込めて振り抜く (*2010大会)

大会名称 GOSENCUP スウィングビーチ牧之原国際女子オープンテニストーナメント
 開催期間 「シングルス」▼予選10月15日(土)〜16日(日)▼本戦10月17日(月)〜22日(土)
 「ダブルス」▼予選10月16日(日)▼本戦10月17日(月)〜22日(土)
 会場 静波リゾートホテル・スウィングビーチ
 試合種目 ▼一般女子シングルス
 ▼本戦32人(予選32人) ▼ダブルス
 ▼本戦16組(予選4組)
 試合方法 3タイプブレイクセットマッチ(ダブルス本戦ファイナルはスーパertайプブレイク)
 入場料 無料
 主催 牧之原国際女子オープンテニス実行委員会
 会場問い合わせ 静波リゾートホテル・スウィングビーチ 原口 ☎(22) 1717
 大会ホームページ <http://www.2tokai.or.jp/takasatennis.jp/gosencup.htm>
 *大会以外にもプロのコーチによるテニスクリニックなどがありますので問い合わせください。

環境

シリーズ環境美化
 第1回 空き地の管理マナーの向上
 問い合わせ 環境課 日野 ☎(53) 2609

自分のちょっとした行いが近所や地域に迷惑をかけていませんか。市には、ペットのふん、雑草の繁茂、家電製品などの不法投棄、野焼きなど生活環境に関する相談や苦情が多数寄せられています。今月からシリーズで環境課に相談が多い事例について紹介します。この機会に、自分の日ごろの行動を今一度確認しましょう。
【相談事例】雑草などの繁茂
 家の隣の敷地の草が伸びて、虫が発生して迷惑している。
 雑草などの繁茂を放置すること、は、「牧之原市あき地等に繁茂した雑草等の除去に関する条例」により禁止されています。
 所有者が分かっている場合は、まずは直接連絡して除草を促してください。所有者が分からない、連絡が取れないなどの場合は、市で現地を確認し、生活環境または農業生産などを阻害していると判断することができれば所有者を調査し、除草の指導を行います。
 草の繁茂は、ゴミなどの不法投棄や害虫の発生、不審火を招く可能性があります。
 周囲の環境に迷惑がかららないように適正な管理をお願いします。
「牧之原市あき地等に繁茂した雑草等の除去に関する条例」(抜粋)
 あき地等の所有者又は管理者は、当該あき地が雑草等の繁茂放置により、不衛生又は美観をそこなうなど生活環境および農業生産等を阻害する状態にならぬよう管理をしなければならぬ。
 雑草等の繁茂状態とは、おおむね1メートル程度の高さの雑草類が当該あき地の広範囲に生い茂っている状態。
 *樹木は所有権があるため対象外。



雑草の繁茂は隣家が迷惑します

平和

核兵器の廃絶と恒久平和の実現を考える
 平和都市宣言を国内外に発信
 問い合わせ 秘書広報課 西川 ☎(23) 0052

市では、「牧之原市核兵器のない世界を目指す平和都市宣言」を国内外に広く発信するとともに、将来を担う世代の戦争や平和に対する関心を高めるため、高校生による宣言文の英訳を実施しました。
平和都市宣言の制定
 平成22年12月20日、核兵器の廃絶と恒久平和の実現を願う牧之原市民の総意として、平和都市宣言が制定されました。
英訳の発表
 都市宣言の英訳には、榛原高校の生徒10人と相良高校の生徒6人が取り組みました。
 8月13日に開催された「家庭と地域で子どもを育てる市民のつどい」において、英訳文を会場に展示し、式典では相良高校3年生の松林希和さん、榛原高校1年生の水野友喜さん、加藤大河さんが代表して、宣言文の和文と英訳文を朗読、発表しました。
今後の取り組み
 今後も次の世代が安心して暮らせる世界を築くため、核兵器の廃絶と世界平和の実現に向けた意識や気運の向上を推進していきます。



発表する水野さん、松林さん、加藤さん

英訳に取り組んだ高校生
■榛原高校 10人(4作品)
 ▼名波健吾(3年生) ▼佐々木絃名(2年生) 加藤美優(2年生) 鈴木美波(2年生) 長瀬彩果(1年生) ▼増田 伸(2年生) ▼土屋和(1年生) 高橋祐貴(1年生) 水野友喜(1年生) 加藤大河(1年生)
■相良高校 6人(2作品)
 ▼松林希和(3年生) ▼戸塚麻里江(3年生) 神谷泰加(3年生) 横山菜月(3年生) 水野 幸(3年生) 坂野奈美(3年生) *敬称略

相談

市民相談センターからのお知らせ
 困ったときは相談してください
 問い合わせ 市民相談センター 横山 ☎(23) 0088

市民相談センターには、毎日さまざまな相談が寄せられています。秘密は守られますので、独りで悩まずにまずは相談してください。
【相談1】未公開株
 ある日突然、知らない会社から「当社の株を購入すれば数カ月後に株式が上場され、確実に儲かるため、株を購入してほしい」という電話があった。
 株式の知識もないため、どうしたらよいか。
■アドバイス
 海外宝くじに当選したかのよう
 に思わせ、申し込みをさせるのが目的です。クレジットカード番号を教えてしまうと勝手に現金を引き落とされることもあります。
 また、海外宝くじを国内で販売することは違法とされています。
【相談3】マルチ商法
 友人から、「がんに効く」とこの商品を入ると勧められた健康食品を使用し続けているが、効果を感じることができず高額でこれ以上は支払えない。また、義理で解約できない。なお、商品をよく見ると清涼飲料水と記載されている。
■アドバイス
 がんに効く健康食品があるという言葉をうのみにしないでください。人に商品を勧め購入させると、あなたもこの商法の販売業者となり、法律違反となります。
 契約はすくにはしないで、冷静に判断しましょう。
 *市民相談センターの場所や相談できる内容は本紙17ページを参照

市では、「牧之原市核兵器のない世界を目指す平和都市宣言」を国内外に広く発信するとともに、将来を担う世代の戦争や平和に対する関心を高めるため、高校生による宣言文の英訳を実施しました。
平和都市宣言の制定
 平成22年12月20日、核兵器の廃絶と恒久平和の実現を願う牧之原市民の総意として、平和都市宣言が制定されました。
英訳の発表
 都市宣言の英訳には、榛原高校の生徒10人と相良高校の生徒6人が取り組みました。
 8月13日に開催された「家庭と地域で子どもを育てる市民のつどい」において、英訳文を会場に展示し、式典では相良高校3年生の松林希和さん、榛原高校1年生の水野友喜さん、加藤大河さんが代表して、宣言文の和文と英訳文を朗読、発表しました。
今後の取り組み
 今後も次の世代が安心して暮らせる世界を築くため、核兵器の廃絶と世界平和の実現に向けた意識や気運の向上を推進していきます。